

# これからの小中学校の 再編に向けた取組について

# 本日の説明内容

- 1 小中学校の適正配置の取組とは
- 2 取組を進める理由
- 3 これまでの取組
- 4 これからの取組

# 小中学校の適正配置の取組とは？

「これからの子どもたちにとって  
最高の教育環境を提供するには、  
どうすればよいか。」



# 小中学校の適正配置の取組とは？

# 20年

- 長い時間軸で考える。

# 取組を進める理由

- 1 児童生徒数の減少
- 2 施設の老朽化
  - ・新しい教育環境への対応

# I 児童生徒数の減少

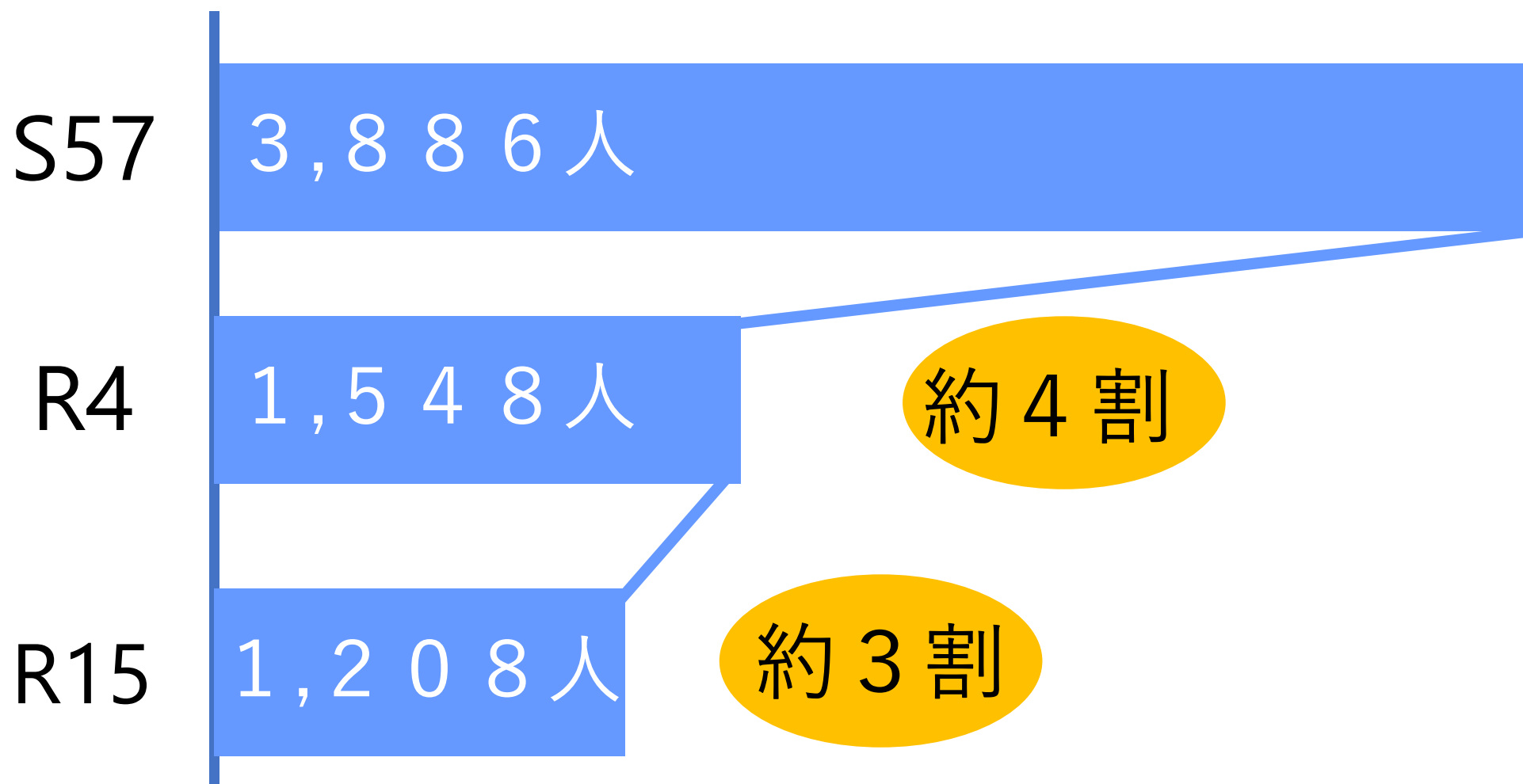
Q 宮代町で児童生徒数が  
一番多かった時期は？

小学校：S57年 3,886人

中学校：S62年 2,018人

# Ⅰ 児童生徒数の減少

## 小学校の児童数の推移



# Ⅰ 児童生徒数の減少

## 小学校の児童数内訳(R15推計)

須賀小

2 1 4 人

笠原小

4 0 1 人

東小

3 8 9 人

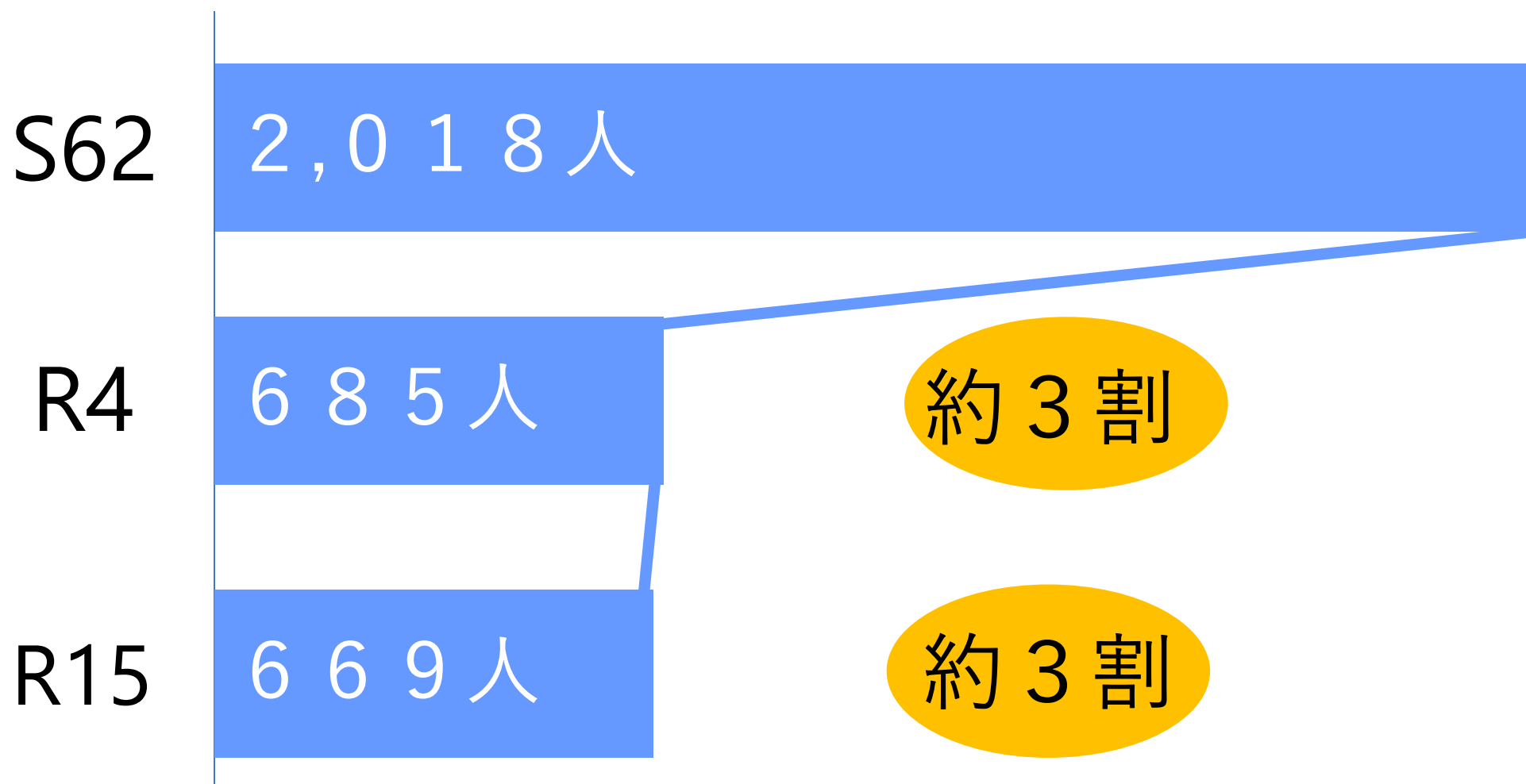
百間小

2 0 4 人



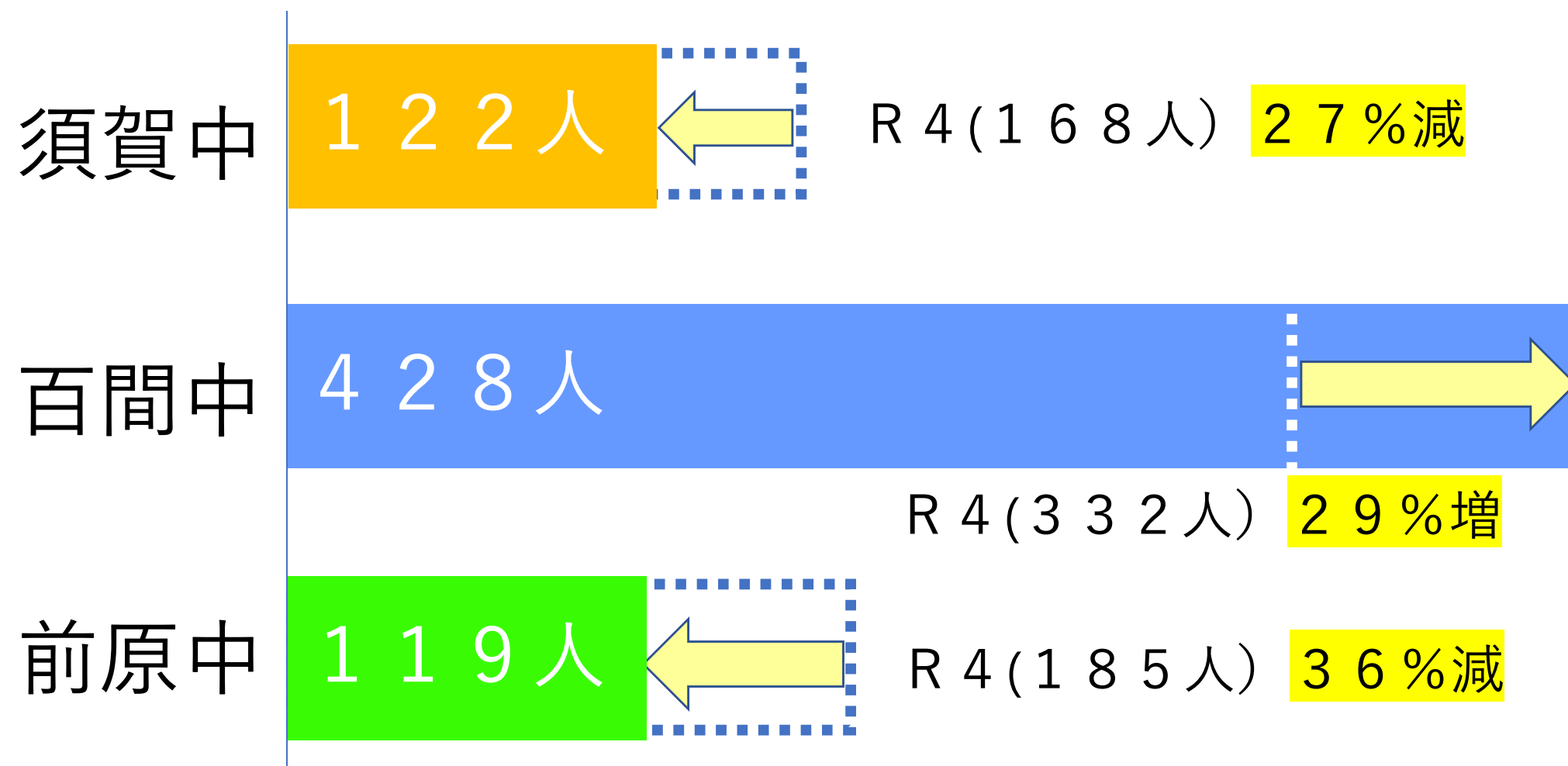
# Ⅰ 児童生徒数の減少

## 中学校の生徒数の推移



# Ⅰ 児童生徒数の減少

## 中学校の生徒数内訳(R15推計)



# 中学校別学級数（将来予測）

計3クラス

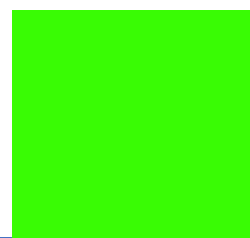
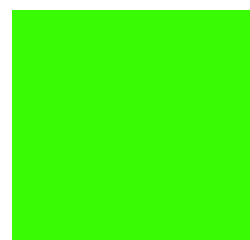
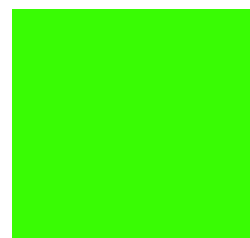
計12クラス

計3クラス

3年

2年

1年



須賀中

百間中

前原中

# 単学級のメリット

## 3クラス

3年



- 一人一人の学習状況等の把握による、きめ細かい指導

2年



- 一人一人がリーダーを務める機会の増

1年



# 単学級のデメリット

3クラス

3年



●人間関係の固定化

2年



●教員の減

1年



●部活動選択肢の減  
(生徒・保護者の声)

# 取組を進める理由

1 児童生徒数の減少

2 施設の老朽化

- ・新しい教育環境への対応

# 2 施設の老朽化

## ・新しい教育環境への対応

|      | 須賀小学校 | 百間小学校 | 東小学校  | 笠原小学校 |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 建物名  | 第4校舎  | 第1校舎  | 特別教室棟 | 校舎    |
| 建築年  | S37.6 | S38.7 | S38.6 | S56.8 |
| 経過年数 | 59年   | 58年   | 58年   | 40年   |

|      | 須賀中学校 | 百間中学校 | 前原中学校 |
|------|-------|-------|-------|
| 建物名  | 校舎    | 2階校舎  | 校舎    |
| 建築年  | S48.3 | S39.7 | S57.8 |
| 経過年数 | 49年   | 57年   | 39年   |

# 2 施設の老朽化

- ・新しい教育環境への対応





# 取組を進める理由

- 1 児童生徒数の減少
- 2 施設の老朽化
  - ・新しい教育環境への対応

# 3 これまでの取組（H23～）

H23 公共施設マネジメント計画

H26 小中学校適正配置審議会 答申

H28.3 小中学校適正配置計画

H28.11 慎重な取組を求める請願書

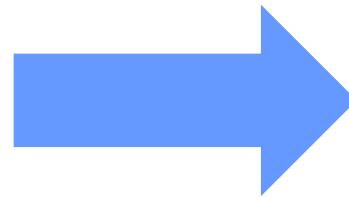
R3.5 小中学校適正配置審議会 答申

# 3 これまでの取組（H23～）

## H23 公共施設マネジメント計画

公共施設マネジメント会議

提言

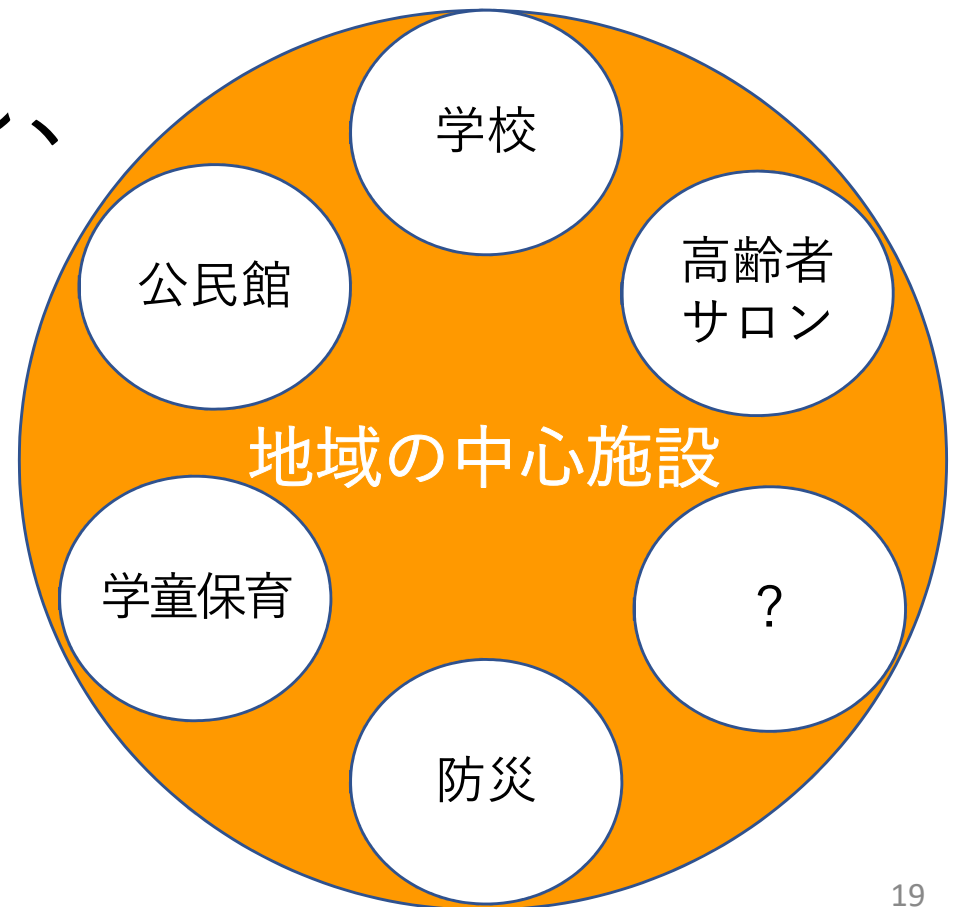


町

# 3 これまでの取組（H23～）

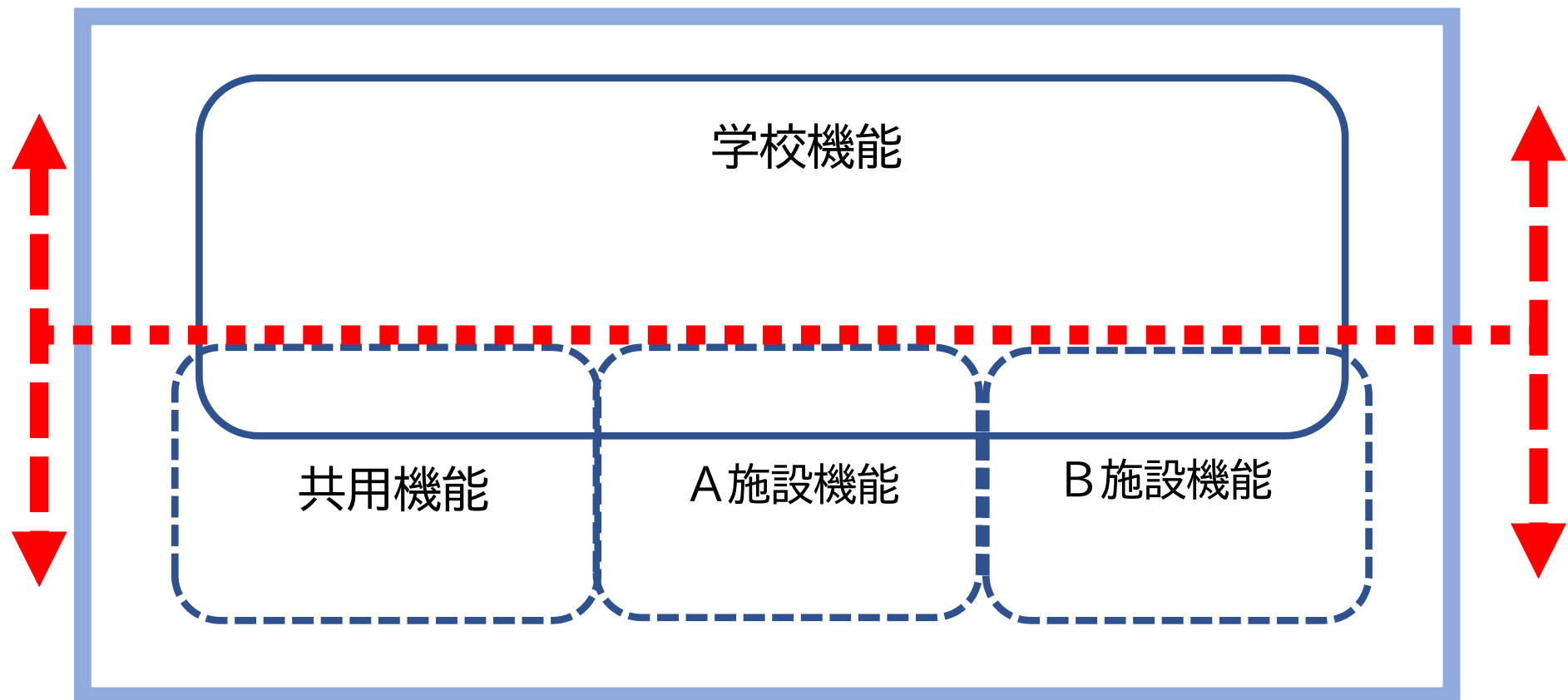
## H23 公共施設マネジメント計画

① 学校に機能を集約し、  
地域の中心施設へ



# 3 これまでの取組 (H23~)

## H23 公共施設マネジメント計画



# 3 これまでの取組（H23～）

## H23 公共施設マネジメント計画

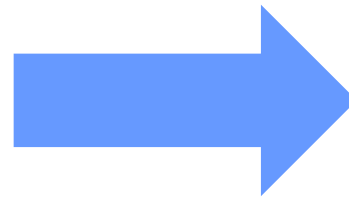
- ②小学校は、駅を中心に「3校」に  
中学校は、「1校又は2校」に再編

# 3 これまでの取組 (H23~)

## H23 公共施設マネジメント計画

公共施設マネジメント会議

提言



町

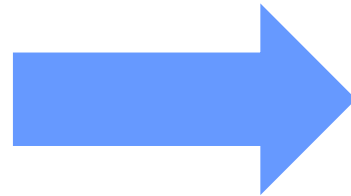
- ①学校に機能を集約し、地域の中心施設へ
- ②小学校は、駅を中心に「3校」に  
中学校は、「1校又は2校」に再編

# 3 これまでの取組 (H23~)

H25 小中学校適正配置審議会 設置

小中学校適正  
配置審議会

H26.12答申



町

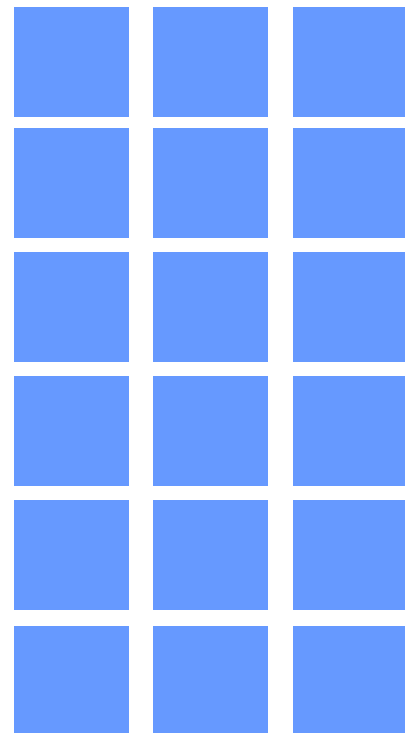


# 3 これまでの取組 (H23~)

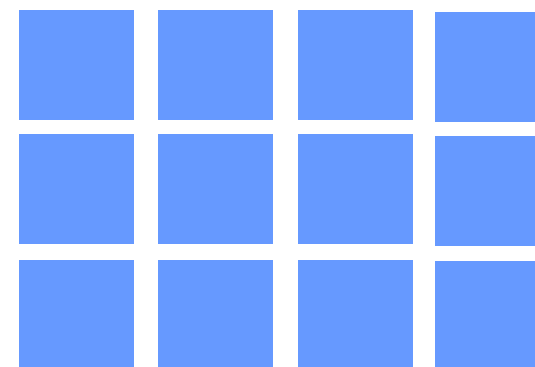
## H25 小中学校適正配置審議会 設置

### ①適正規模「12～18学級」

小学校  
3クラス以上



中学校  
4クラス以上



# 3 これまでの取組（H23～）

## H25 小中学校適正配置審議会 設置

- ②学校位置は、「安全第一」を優先  
「利便性」と「自然環境」のバランス  
を備えた学びの環境

# 3 これまでの取組（H23～）

H25 小中学校適正配置審議会 設置

③「学校」「地域」双方の活動が、  
より発展できる仕組みへ

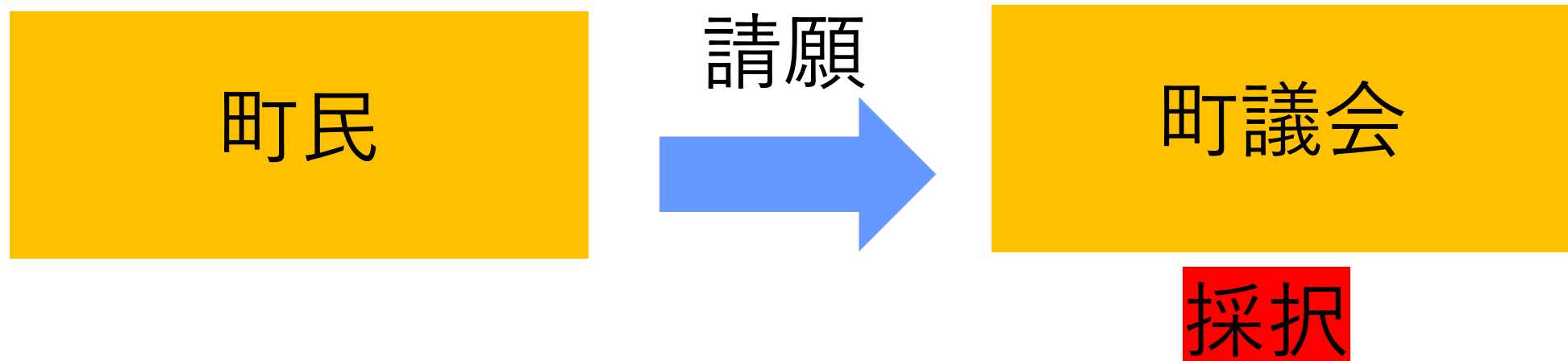
# 3 これまでの取組（H23～）

## H28.3 宮代町立小中学校適正配置計画 策定

- ①小学校を「地域の中心施設」として、多機能化・複合化する
- ②小学校を3校に、中学校を1校に再編する。

# 3 これまでの取組（H23～）

## H28.11 慎重な取組を求める請願書



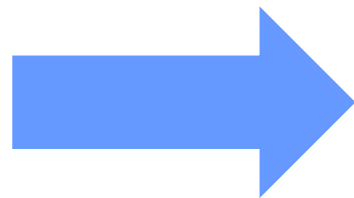
子どものことを第一に考え、早急に進めず、保護者及び多くの町民の声を反映させ、計画の見直しと再検討を求める。

# 3 これまでの取組（H23～）

R1 小中学校適正配置審議会 再設置

小中学校適正  
配置審議会

R3.5答申



町

- ①小中学校適正配置計画は「妥当」
- ②再編は、令和9年度に再検討
- ③中学校の再編は、通学の安全性確保を

# 3 これまでの取組（H23～）

H23 公共施設マネジメント計画

H26 小中学校適正配置審議会 答申

H28.3 小中学校適正配置計画

H28.11 慎重な取組を求める請願書

R3.5 小中学校適正配置審議会 答申

## 4 これからの取組

20年



# 4 これからの取組

## 小学校

- ① 駅を中心とする3つのエリアに、  
小学校を配置する。
- ② 小学校を「地域の中心施設」として、  
多機能化・複合化する。

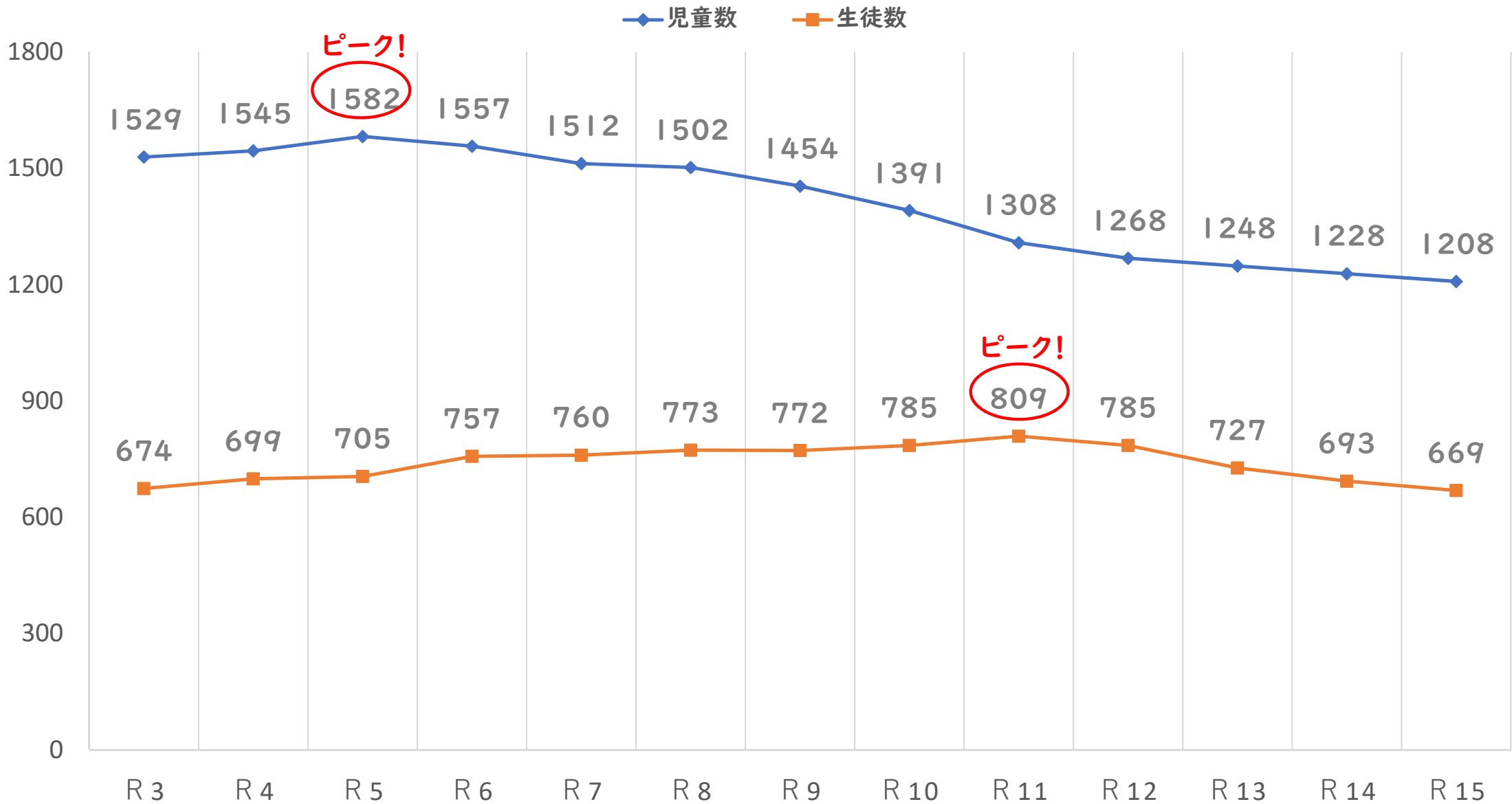
# 4 これからの取組

## 中学校

- ・一定の学校の規模を確保し、最適な教育環境の場を提供する。

# 今後の児童生徒数の予想される推移

(人)



# 4 これからの取組

## ●第1期 R4～R13

「須賀小学校」と「百間小学校」の再整備

学校に機能を集約し、地域の中心施設へ

和戸駅

東武  
動物公園駅

姫宮駅

# 4 これからの取組

## ●第2期 R14～R23

笠原小学校、東小学校の再編

中学校3校の再編

# 4 これからの取組

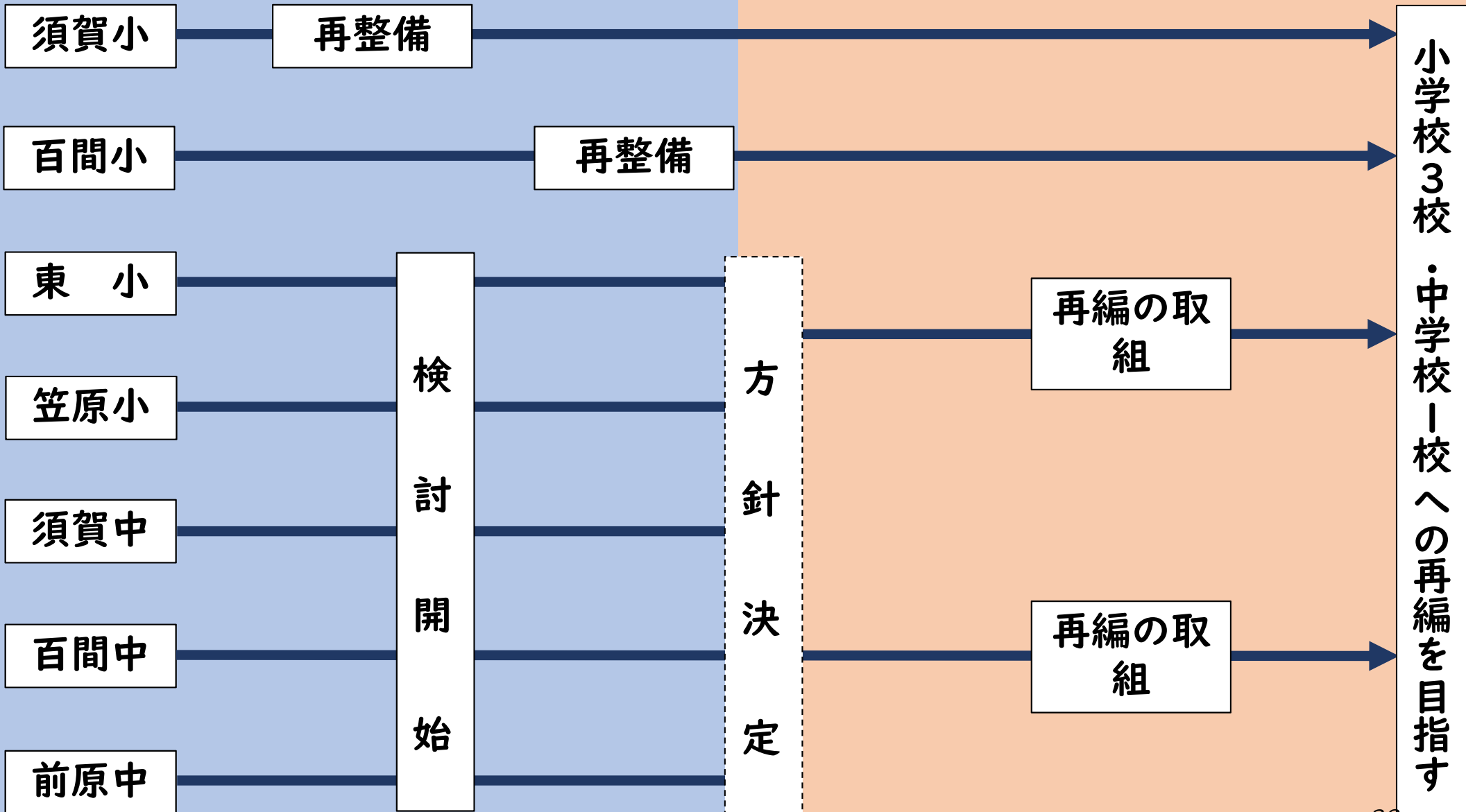
●令和9年度

第2期に向けて

「小中学校再編の取組」について、再検証

第1期（令和4～13年度頃）

第2期（令和14～23年度頃）



# 小中学校の適正配置の取組とは？

「これからの子どもたちにとって  
最高の教育環境を提供するには、  
どうすればよいか。」





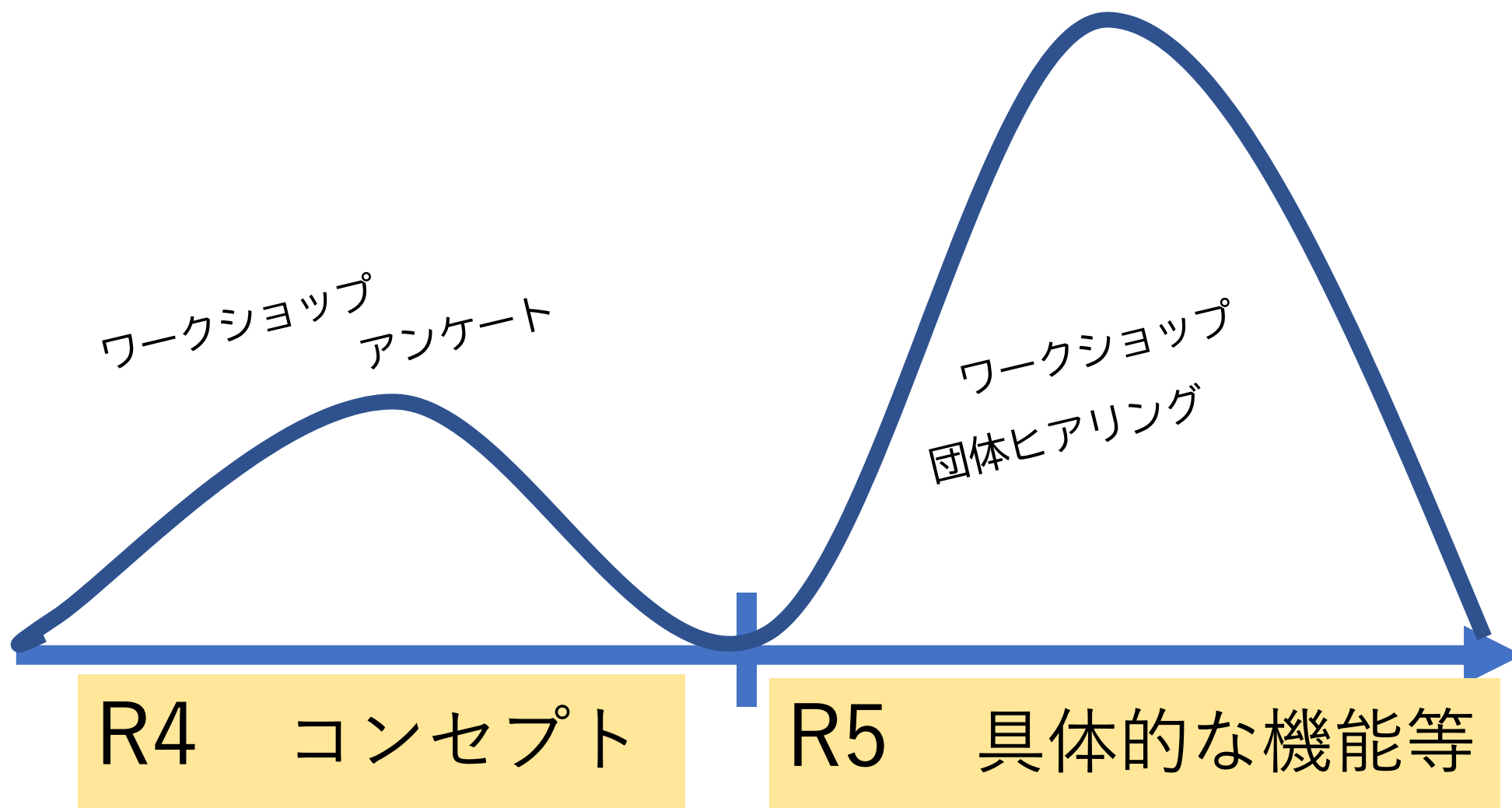
# 須賀小学校地域拠点施設 検討委員会の役割

●須賀小学校地域拠点施設を  
「みんなが集まる場」「地域に愛さ  
れる場」とするために「どんな場や  
役割」が必要か検討を行う。

R4 基本構想の検討（コンセプト）

R5 基本計画の検討（具体的な機能等）

# 須賀小学校地域拠点施設 検討委員会の役割



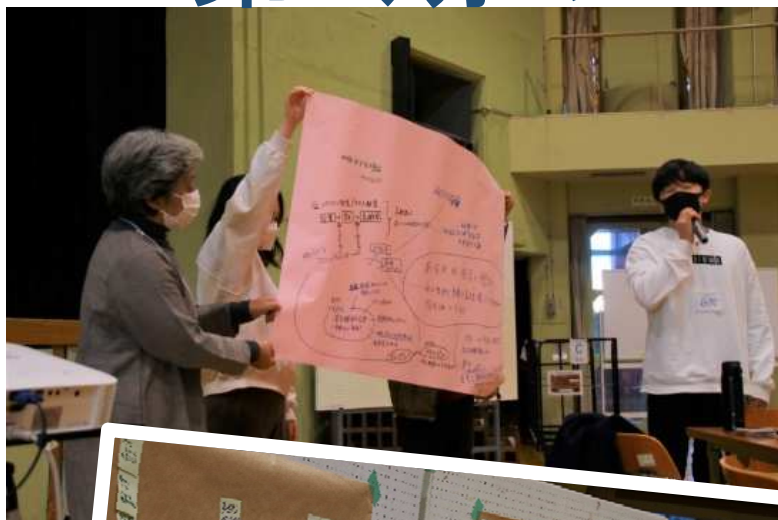
# 須賀小学校地域拠点施設開設までのスケジュール

| R4   | R5   | R6           | R7           | R8 | R9 |
|------|------|--------------|--------------|----|----|
| 基本構想 | パブコメ |              |              |    |    |
|      | 基本計画 | パブコメ         |              |    |    |
|      |      | 基本設計<br>実施設計 |              |    |    |
|      |      |              | 事業者決定<br>解体・ | 建設 | 開設 |

# 令和4年度スケジュール

|                   | 10月     | 11月   | 12月  | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------------------|---------|-------|------|----|----|----|
| 情報収集              | ワークショップ | アンケート | 現地視察 |    |    |    |
| 検討委員会             |         | ★     |      | ★  |    | ★  |
| 庁内合意<br>(自治体経営会議) |         |       |      | ★  | ★  | ★  |

# 第2期のマネジメント計画づくり







# 第2期のマネジメント計画づくり

無作為に選んだ町民によるワークショップでは



- ・今あるものの有効活用
- ・ハコモノより中身が大事！  
多くの人を楽しめる施設を
- ・ハコモノはもう作らない！  
あるものを活用する。
- ・埋もれている人材の活用
- ・行政だけでなく、民間の活用

建物より、場、空間、機能を求める声が多かった





# 第2期のマネジメント計画づくり

地域コミュニティの場に必要な3つの要素

エリア内の有機的な関係をつくる

ハブとしての機能を果たす「地域のコーディネーター」

市民によるプロデュース





# 第2期のマネジメント計画づくり

## 地域コミュニティの場に必要な3つの要素

目的があって  
行く場所

- 防災や防犯などの地域活動・課題解決ができる(大きな目的)
- 時々イベントや交流ができる(中ぐらいの目的)
- 仲間とちょっとした用事で集まれる(小さな目的)
- キッチンカーで飲食を買うことができる(小さな目的)

目的がない  
人もいられ  
る開放的な  
居場所

やりたいこ  
とをサポート  
してくれ  
る場

- 求めている情報が得られる
- 相談すべき相手やつながるべき相手を探すことができる
- 団体の活動について一緒に考えることができる

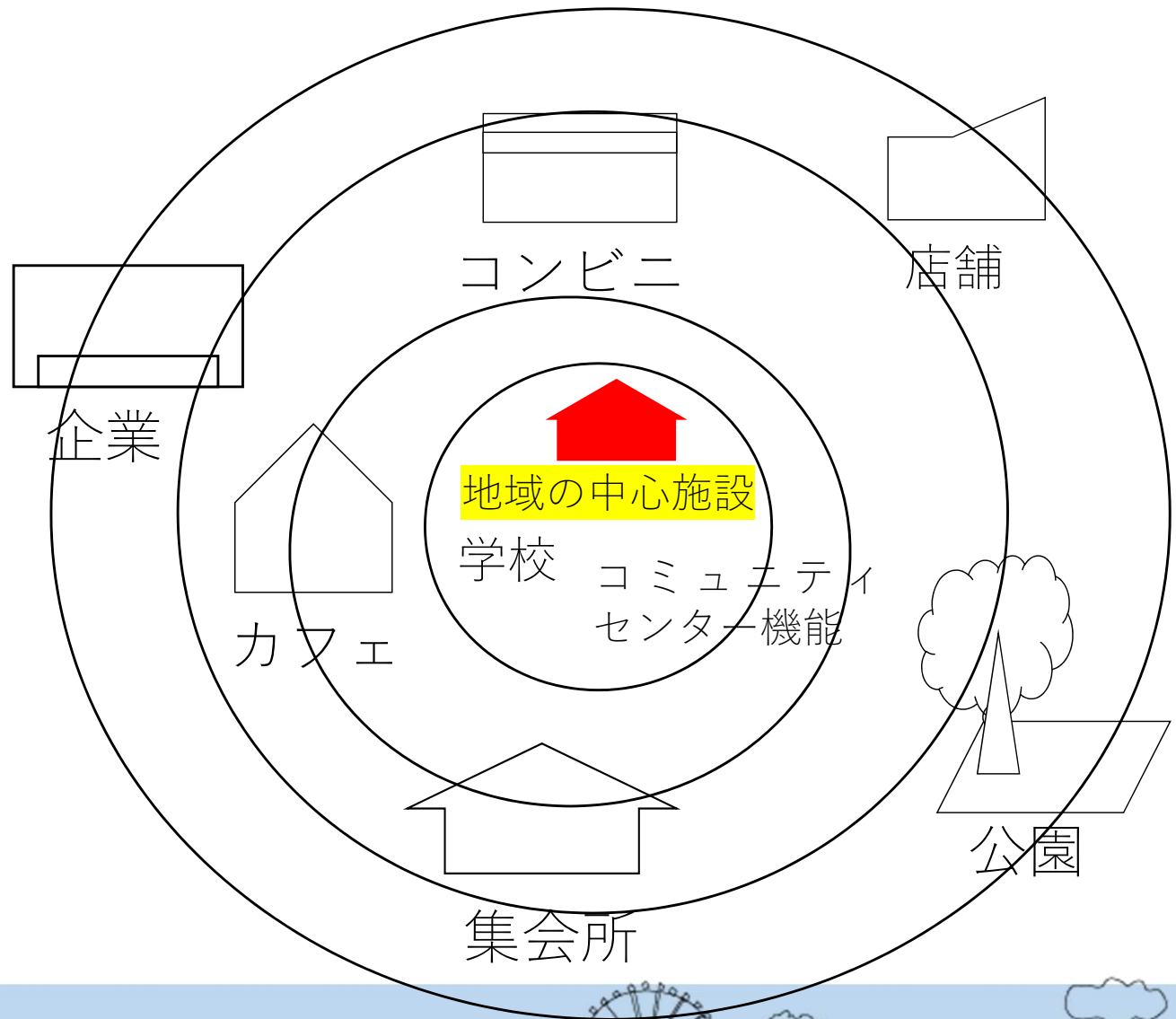
- コーヒーを片手に図書や新聞を閲覧できる
- 庭のベンチで季節ごとの花や木を観賞できる
- 子どもが自由に遊べる







# エリア内の 有機的な関 係をつくる





# ハブとしての 機能を果たす 「地域のコー ディネーター」





# 市民による プロデュース





## 地域コミュニティの場に必要3つの要素

エリア内の有機的な関係をつくる

ハブとしての機能を果たす「地域のコーディネーター」

市民によるプロデュース







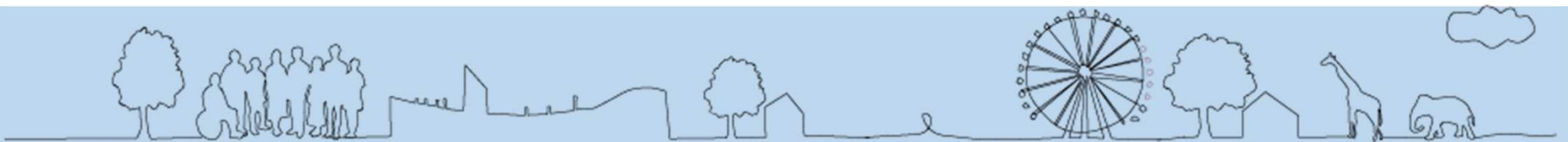
# 無作為抽出ワークショップ

あったらいいなこんな場所～須賀小学校にみんなが集まる地域の施設～

● 10/30日(日)9時30分～16時 須賀小体育館

● 小学校5年生以上2,000人に案内状を送付

計36人参加(町長・検討委員3名含む)





# 無作為抽出ワークショップ

あったらいいなこんな場所～須賀小学校にみんなが集まる地域の施設～



ワールドカフェのルール  
①人の意見を尊重しましょう  
②話は短く・簡潔に  
③問いに集中しましょう

